

2015年1月吉日

各位

2014年度地域研究コンソーシアム 次世代ワークショップ  
ポスターのご送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は地域研究コンソーシアムの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

遅ればせながら、2015年1月11日に北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターで開催されます、次世代ワークショップ「近現代モンゴルにおける人間＝環境関係の変容」について、お知らせ申し上げますと共に、ポスターを1部送付させていただきます。どうぞご掲示頂けますよう宜しくお願い致します。また、万障お繰り合わせの上ご参加頂けますと幸いです。

何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

地域研究コンソーシアム事務局  
(事務担当：二宮)  
京都大学地域研究統合情報センター内  
〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 46  
電話 075-753-9616 FAX 075-753-9602



地域研究コンソーシアム(JCAS)  
2014年度次世代ワークショップ

# 近現代モンゴルにおける 人間と環境関係の変容

日時：2015年1月11日(日)13:00-18:00

場所：北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター大会議室(403)

## プログラム

13:00 趣旨説明(辛嶋博善)

第1セッション「社会主義時代の牧畜を比較する」

13:10～13:40 「牧畜のインヴェンション?—モンゴル国北東部・ヘンタイ県の事例から」

辛嶋博善(北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター・非常勤研究員)

13:40～14:10 「モンゴルの牧畜は生業的か—畜産物としての畜糞利用より」

風戸真理(北星学園大学短期大学部・生活創造学科・専任講師)

14:10～14:40 「モンゴル国南東部国境地域における牧畜—スフバートル県の事例」

尾崎孝宏(鹿児島大学法文学部・人文社会科学地域政策科学専攻・准教授)

14:40～15:10 「モンゴル国北部地域における集団化と土地利用—ボルガン県の事例をもとに」

富田敬大(立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・専門研究員)



第2セッション「社会主義の牧畜を歴史、環境から考える」

15:25～15:55 「社会主義時代における牧畜と草資源利用の一例—ゴビ

地域を中心に」

15:55～16:25 中村知子(茨城キリスト教大学文学部・兼任講師)

16:25～16:55 「清代モンゴル遊牧社会と王公『支配』—所有、移動、調整をめぐって」

中村篤志(山形大学人文学部・人間文化学科・准教授)

「モンゴル遊牧社会を支えてきた草原土壌と水文環境—

モンゴル国北東部ヘルシン川流域の事例」

浅野眞希(筑波大学生命環境科学研究科・助教)

## コメントと討論

17:10～18:00 滝口良(北海道大学大学院文学研究科・専門研究員)

小野有五(北星学園大学経済学部経済学科・教授)

総合討論

主催：地域研究コンソーシアム(JCAS)  
協力：鹿児島大学法文学部  
会場：北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター  
〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

お問合せ：地域研究コンソーシアム事務局 jcasjimu@jcas.jp  
辛嶋博善 hkarashima@slav.hokudai.ac.jp

